

## 株式会社石垣商店 [製造業(非鉄金属)]

所在地 | 〒463-0068 名古屋市守山区瀬古1丁目629番地  
TEL | 052-793-3080 FAX | 052-793-1079

WEB | <https://ishigaki-st.com>



### 創業70年、銅専門の町工場！！

当社は、銅の加工品の専門家として電力設備業界の変圧器や制御盤メーカーにさまざまな銅部品を提供しています。昭和23年創業以来、電力業界の発展にともない加工業に参入し、積極的な設備投資と人材育成により、銅・真鍮・アルミと加工の幅を広げてきました。銅・真鍮加工に真摯に向き合い、切削、旋盤加工のみならず曲げ加工からプレスまで幅広く対応できるよう研鑽しています。また、従業員の多能工化による技術力と一貫生産によって培われた問題解決力で、納期にも迅速対応し、1個からワンストップで高品質な銅製品をお届けしています。



### 取組内容

#### 環境マネジメントシステムを導入するため、社内体制を整備しています。

当社では、環境マネジメントシステムを導入するため、社内体制を整備しています。今回の事業と同タイミングだったこともあり、体制整備を行う中で、無駄の見える化につながるなどの相互作用があると考え、参加しました。本事業では、専門家から世界的なカーボンニュートラルへの動きが迫っていることを解説してもらった上で、集めるデータをどのように絞っていくか、その計測方法について指導を受け、当社が使用するエネルギー量に対して細かく確認しました。自分でも、財務的には把握しているつもりでしたが、これまで以上に細かく把握できました。また、目標設定では、達成することの難しさも感じましたが、再生可能エネルギー分野など、新たな顧客獲得に向け、当社の取り組みをアピールできる具体的なデータを準備できたことに意義を感じています。

### 本事業を終えて

#### カーボンニュートラルに向けて 取り組むことによる 波及効果の大きさを痛感しました。

当社の製品は電気設備などの現代生活には欠かせない電力インフラに使用されていることから、当社がカーボンニュートラルに向けて取り組むことによる波及効果の大きさを痛感しました。今回把握したエネルギー量についても一つ一つは小さいことですが、その中でも無駄の削減や効率化につながるヒントがいくつもありました。今回、具体的にデータを活かし、製造段階での温室効果ガスを削減し、社会価値向上につなげていきたいです。そうした取り組みを積み上げ、今後、カーボンニュートラルの実現には欠かせない再生可能エネルギーなどの分野に貢献していく企業に成長していきたいと考えています。



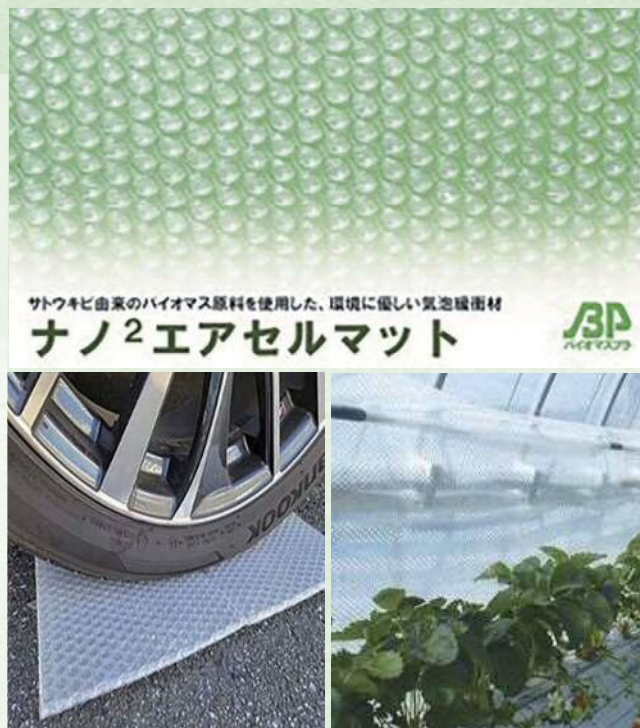
## 株式会社和泉 [製造業(化学)]

所在地 | 〒462-0847 名古屋市北区金城4-2-5 WEB | <https://www.izumi-jp.com>  
TEL | 052-912-1133 FAX | 052-911-3900



### 「ほんものの責任」

当社は、自動車業界、通販業界を中心に、梱包や緩衝を生業とするプロフェッショナルとして、気泡緩衝材エアセルマットの普及と活用推進に努めています。また、主力商品である気泡緩衝材エアセルマットの機能を高め、様々な商材と融合させ、顧客ニーズに対応した商品を提案し続けています。今後も石油由来の材料とする商品を製造していくことから、低炭素化、低資源化等に積極的に取り組む環境配慮型の企業として経営を促進していきます。気泡緩衝材エアセルマットのメーカーである当社は、「ほんものの責任」を果たすべく、梱包緩衝材の未来を拓き続けます。



### 取組内容

#### バイオマスプラスチックを混ぜた環境負荷を低減する気泡緩衝材の開発など

当社は、バイオマスプラスチックを混ぜた環境負荷を低減する気泡緩衝材の開発など、早くから環境に関する課題に取り組んできました。そして、カーボンニュートラルに向けた取り組みをより加速させ、クライアント企業へしっかりとした情報開示につなげていきたいと考えました。これまでに温室効果ガス算定について社内で少しずつ算定するなど取り組んできましたが、算定における曖昧な部分などがあり不安を感じていました。本事業では、専門家にアドバイスを頂き、こうした疑問を一つずつ解決できたことに成果を感じています。カーボンニュートラルという国際的な枠組みに添わせた正確なデータを、社外の専門家により客観的に作ることができ、これからの自社アピールに弾みが付くものと思います。

### 本事業を終えて

#### 正確に温室効果ガスの算定ができたことで、自信を持って納入先への情報開示ができるようになりました。

当社の製品は通販事業やものづくり企業を中心に輸送面で幅広く活用されています。しかし、非常に便利な素材である半面、石油由来の原料に頼らざるを得ない部分があり、こうした背景からこれまでにクライアント企業から環境対応に関する資料を求められたこともありました。今回、正確な内容で温室効果ガスの算定ができたことで、自信を持って納入先への情報開示ができるようになりました。当社としてもカーボンニュートラルという新しい課題に積極的に取り組み、本事業で見える化した内容から無駄の削減や環境に関する取り組みを加速させていきたいと考えています。そして、詳細な情報開示により他社との差別化を図り、クライアントから選ばれる企業になっていきたいです。



# 株式会社マサル [製造業(樹脂製品)]

所在地 | 〒452-0823 名古屋市西区あし原町317 WEB | <https://masaru-3dp.com>  
TEL | 052-982-9351 FAX | 052-982-9357 MAIL | [info@masaru-3dp.com](mailto:info@masaru-3dp.com)



水圧転写・曲面印刷の株式会社マサル。  
水圧転写技術を通じて  
新しい製品価値を提供します。

株式会社マサルは、先代・石本克(マサル)が創業したマサル商会の後を継ぎ、現在に至るまで35年に渡って水圧転写に関わり、航空機部品及び建材の内外装部品から小物まで、水圧転写の企業向け量産工場として、あらゆる業界への実績を積んでまいりました。当社では「美観・アイデア・創造」をコンセプトに、これからもお客様からのニーズに応えられるよう、水圧転写に関する新しい技術、新企画を研究し続け、常に次を見据えた提案を行って参ります。



## 取組内容

### カーボンニュートラルという新たな視点で 具体的に無駄に見える化

当社は、加飾加工を行うメーカーとして、有機溶剤等による廃液の無害化、加工機器の電力消費量の見える化、ペーパーレス化による無駄の削減など、自分たちの目線で環境負荷低減に取り組んできました。今回、カーボンニュートラルという新たな視点で、具体的に無駄に見える化し、できるところから取り組んでいきたいとの思いから本事業に参加しました。CO<sub>2</sub>排出量の算定には請求書ベースのデータが必要で、経理情報から管理していく必要性を感じました。削減目標の設定に伴い、事業拡大の中での運営の難しさも感じていますが、細かくデータを洗い出すことで新たなコスト削減や省エネ等に向けた設備投資計画につながるヒントを見出せ、今後につながる道が見えました。

## 本事業を終えて

### カーボンニュートラルの視点も取り入れ、 新たな加工技術の開発にも取り組んでいきたい。

当社で加飾を行う部材には石油由来の成型品が殆どで、石油と切っても切れない関係にあります。そのため、この業界で生きていく上ではカーボンニュートラルに向けて積極的に取り組む必要性を強く感じています。当事業の成果を活かし、無駄の削減等、小さな一歩であっても真摯に取り組んで行きたいと思います。また、当社は加飾加工を請け負うことから、消費者が目にする部材を常に作り続けています。そのため、常に新規性を求め研究開発を行い、技術を研鑽してきました。こういった取り組みにカーボンニュートラルの視点も取り入れ、材料メーカーと一緒に新たな加工技術の開発にも取り組んでいきたいと考えています。